

# Red Hat Enterprise Linux ユーザーにとってのクラウド サービスの5つのメリット

## すでに信頼しているソフトウェア基盤に革新的なクラウドネイティブ・アプリケーションをデプロイ

多くの組織にとって、Red Hat® Enterprise Linux® は複雑な IT 環境全体で重要なワークロードをデプロイおよび管理するための鍵となるプラットフォームです。Red Hat OpenShift® は Red Hat Enterprise Linux という信頼される基盤の上に構築されており、IT 環境全体でクラウドネイティブおよび従来型のアプリケーションをオーケストレーションするための使い慣れた DevOps 運用プラットフォームを使用してクラウドの導入プロセスを前進させるための論理的な方法を提供します。

Red Hat OpenShift は一貫性のある、包括的で信頼されるアプリケーション・プラットフォームであり、オンサイト、パブリッククラウド、エッジ・インフラストラクチャでコンテナ化ワークロードをサポートするために Red Hat Enterprise Linux ソフトウェア・インフラストラクチャを拡張するのに役立ちます。Red Hat 認定を取得した個人やチームはその Linux スキルと専門知識を活用して導入を加速させ、組織のコンテナ戦略を形作ることができます。また、フルマネージドオファリングのセットである Red Hat OpenShift クラウドサービスを使用すると、事前構成済みのツール、自動化されたモニタリング、ライフサイクル管理機能を活用して運用を最適化でき、パブリッククラウド環境でアプリケーションをより迅速にモダナイズするのに役立ちます。

パブリッククラウド環境の Red Hat Enterprise Linux 上でアプリケーションの構築、モダナイズ、デプロイを行う際に Red Hat OpenShift クラウドサービスが役立つ5つのポイントをご紹介します。

## 1 実績のある基盤上に構築

コンテナは基本的なリソースやサービスを基盤となるソフトウェア・インフラストラクチャに依存しています。そのため、先進的なコンテナベースのワークロードには、信頼できる実績のあるオペレーティングシステムを使用することが極めて重要となります。また、そのような OS を使用したとしても、信頼性が高く効率的なコンテナ運用のためには、OS とコンテナ・オーケストレーション・ツールが完全に統合されている必要があります。

Red Hat OpenShift は、Red Hat Enterprise Linux という信頼される基盤の上に構築されています。このため、Red Hat OpenShift は Red Hat Enterprise Linux がクラウドネイティブのサービスやテクノロジーに提供する安定性、信頼性、スケーラビリティを受け継いでいます。Red Hat Enterprise Linux が持つ広範な認定パートナーのエコシステムとセキュリティ機能および認定は Red Hat OpenShift もカバーするので、革新的なアプリケーションを効率的に構築し、保護するのに役立ちます。また、Red Hat では Red Hat OpenShift と Red Hat Enterprise Linux を一緒に開発、テスト、バージョン管理することで、パブリッククラウド環境で信頼性の高いセキュリティ重視の運用ができるようにしています。さらに、チームは使い慣れたセキュリティ機能、安定性関連機能、プラクティスを引き続き使用できるので、Red Hat OpenShift クラウドサービスの導入にかかる労力と時間を節約できます。

## 2 プラットフォーム管理を単純化

先進的なアプリケーション・プラットフォームに含まれている包括的なツールセットと信頼されるテクノロジーは、統合されて環境全体で一貫したエクスペリエンスを提供します。しかし多くの IT 組織にとって、そうしたプラットフォームをパブリッククラウド環境で管理および維持することは、困難で時間のかかるプロセスとなる可能性があります。

Red Hat OpenShift クラウドサービスでは、Red Hat とパブリッククラウド・プロバイダーが共同でプロダクション対応の完全なアプリケーション・プラットフォームのエンジニアリング、管理、サポートを行います。その対象にはハードウェア、Red Hat Enterprise Linux オペレーティングシステム、コンテナ・オーケストレーション・ツールが含まれます。アップグレードやパッチ適用はマネージド型で行われるため、コストのかかるダウンタイムを抑制し、クラウドネイティブ・アプリケーションの可用性を高めることができます。また、包括的な脅威モニタリングと修復が提供されるので、機密性の高いワークロードやデータをパブリッククラウド環境全体で保護できます。Red Hat のグローバルなサイト信頼性エンジニアリング (SRE) チームによる 24 時間 365 日のエキスパートサポートを利用できるので、重要なアプリケーションを支えるインフラストラクチャの信頼性とパフォーマンスを維持できます。Red Hat の受賞歴のあるサポート組織と製品セキュリティ・レスポンス・チームは Red Hat Enterprise Linux と Red Hat OpenShift の両方をサポートしており、お客様は専門的技術、ガイダンス、知識による一貫したエクスペリエンスのメリットをソフトウェア基盤全体で活用できます。

### 3 組織の効率を向上

進化し続けるビジネスニーズに対応するためには、革新的なアプリケーションやサービスを迅速に一貫して提供することが重要です。Red Hat OpenShift クラウドサービスを使用している組織では、開発サイクルが最大で70%短縮されています。<sup>1</sup>

IT 運用チームは Red Hat Enterprise Linux スキルを使用して少ないリスクで Red Hat OpenShift を導入し、組織全体で運用の効率を高めることができます。開発者は Red Hat OpenShift クラウドサービスが提供するフルマネージドの統合された事前構成済みのツールと使い慣れた信頼性の高いプラットフォームを活用して、革新的なクラウドネイティブ・アプリケーションを迅速に提供できます。また、Red Hat の Hybrid Committed Spend (HCS) プログラムとパブリッククラウド確約利用料プログラムを活用すれば、割引と確約予算を使用して Red Hat Enterprise Linux と Red Hat OpenShift クラウドサービスのコスト効率を高めることができます。

### 4 アプリケーションの提供を高速化

コンテナには複数のメリットがありますが、インフラストラクチャの互換性の維持、複雑な構成の管理、堅牢なセキュリティポリシーの導入などといった新たな課題ももたらします。

Red Hat OpenShift クラウドサービスは、パブリッククラウド・インフラストラクチャ全体でクラウドネイティブ・アプリケーションと従来型アプリケーションの両方をオーケストレーションする DevOps プラットフォームによってコンテナ運用を単純化します。クラスターの監視やアプリケーションのロギングなどの Day 2 オペレーションがフルマネージドで提供されるのでコンテナ環境全体で複雑性が低減され、お客様は実際にビジネス価値を創出するアクティビ

ティに集中できます。また、Red Hat OpenShift クラウドサービスはセルフサービスのオプション、事前構成済みのツール、および組み込みの Jenkins パイプラインや Source-to-Image テクノロジーなどの自動化機能により、先進的なコンテナベースのアプリケーションやワークロードの開発やデプロイを加速します。

### 5 アプリケーションをどこにでもデプロイ

先進的なクラウドネイティブのアプリケーションは分散化された環境上で実行できるよう設計されているので、パフォーマンス、スケーラビリティ、アクセス性を最適化し、場所を問わず優れたユーザーエクスペリエンスを提供します。

Red Hat OpenShift はハイブリッドおよびマルチクラウドのリソース全体でアプリケーションを開発、デプロイ、維持、スケーリングするための包括的で一貫したプラットフォームを提供します。モダナイズされたコンテナベースのワークロード、人工知能と機械学習 (AI/ML) テクノロジー、仮想マシンなど、さまざまなワークロードをサポートします。Red Hat OpenShift AI などの統合された AI/ML テクノロジーを使用すれば、予測的な知見を取得したり、組織全体で複雑なタスクを自動化したりといったことが可能になります。また、エッジコンピューティング機能により、アプリケーションサービスを遠隔地へと拡大し、リアルタイムでデータを分析し、高価値なユーザーエクスペリエンスを提供します。Red Hat OpenShift Virtualization を使えば、クラウドネイティブなコンテナベースのワークロードと仮想マシン上の従来型アプリケーションの両方を単一の包括的なアプリケーション・プラットフォームにデプロイして管理できます。

#### Red Hat OpenShift クラウドサービスを使ってみる

- ▶ Red Hat OpenShift Service on AWS の無料トライアルを始める
- ▶ Microsoft Azure Red Hat OpenShift ラーニングハブにアクセスする

#### Red Hat OpenShift についてさらに詳しく

- ▶ お好みのクラウド環境での Red Hat OpenShift クラウドサービスの詳細を見る
- ▶ Red Hat に問い合わせる

<sup>1</sup> Forrester Consulting (Red Hat の委託による調査)、「The Total Economic Impact™ of Red Hat OpenShift Cloud Services」、2024年2月。数値はインタビューを受けた顧客をベースとして計算されたものです。



#### Red Hat について

Red Hat は、受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスをお客様に提供し、複数の環境にわたる標準化、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、複雑な環境の統合、自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。

#### アジア太平洋

+65 6490 4200  
apac@redhat.com

#### オーストラリア

1800 733 428

#### インド

+91 22 3987 8888

#### インドネシア

001 803 440 224

#### 日本

03 4590 7472

#### 韓国

080 708 0880

#### マレーシア

1800 812 678

#### ニュージーランド

0800 450 503

#### シンガポール

800 448 1430

#### 中国

800 810 2100

#### 香港

800 901 222

#### 台湾

0800 666 052

f fb.com/RedHatJapan  
X twitter.com/RedHatJapan  
in linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com  
0724\_KVM

Copyright © 2024 Red Hat, Inc. Red Hat, Red Hat ロゴ、および OpenShift は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。Linux® は、米国およびその他の国における Linus Torvalds 氏の登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。